# Discord ヘビーユーザによる

<u>discord.py</u> 解説

## おまえ誰よ

- 塚田貴史
- Discord 歴 4 年(2016 年から)
  - (歴が長いだけ…とはいわせない!!)
- お仕事・趣味で Python に触れている
- 重度(重度)のゲーマー
- github/takapdayon

# LTで持って帰ってもらいたいもの

# ⊌ bot開発は簡単だよ! ⊌

突然ですが!

# Discord 使ってますか?



#### **Discord**

元々はゲーマー向けコミュニケーションツールとしてデビュー 今では、大学・企業・ゲーム以外のコミュニティでも幅広く活躍!!!

- Python.jp
- discord.py
- etc...

そして、なんとサーバ費は驚きの ZERO!(ブーストはあります) そんな Discord サーバ... 豪華に…したくないですか?

便利にしたく…ないですか?

その願い、<u>discord.py</u>で叶うかもしれません!

# discord.py

Discord API をラップして Python から使えるようにしたライブラリ中で Discord との認証等ごにょってくれているためとてもありがたい

https://discordpy.readthedocs.io/ja/latest/index.html

# 始め方

- discord bot を作成する
- pip で <u>discord.py</u> を入れる

これだけです!

### 1: discord bot を作成する

<u>discord.py</u> で紹介されています <u>https://discordpy.readthedocs.io/ja/la</u> <u>test/discord.html</u>

見てわかる通り、やることは凄く少ないです

- 1. botの名前を決めて作成
- 2. botの**トークン**を入手
- 3. botをDiscordサーバに招待する



# 2: pip で <u>discord.py</u> を入れる

おなじみパッケージ管理ツール pip を使います

```
$ pip install discord.py
# 音声系を使う場合
$ pip install discord.py[voice]
```

#### **Hello World!**

公式からサンプルで出されている最小限コードです <a href="https://discordpy.readthedocs.io/en/latest/quickstart.html">https://discordpy.readthedocs.io/en/latest/quickstart.html</a>

```
import discord
client = discord.Client()
@client.event
async def on_ready():
    print('We have logged in as {0.user}'.format(client))
@client.event
async def on_message(message):
    if message.author == client.user:
        return
    if message.content.startswith('$hello'):
        await message.channel.send('Hello!')
client.run('Botトークン')
```

#### **Hello World!**

公式からサンプルで出されている最小限コードです <a href="https://discordpy.readthedocs.io/en/latest/quickstart.html">https://discordpy.readthedocs.io/en/latest/quickstart.html</a>

```
import discord
client = discord.Client()
@client.event
async def on_ready():
    print('We have logged in as {0.user}'.format(client))
@client.event
async def on_message(message):
    if message.author == client.user:
        return
    if message.content.startswith('$hello'):
        await message.channel.send('Hello!')
client.run('Botトークン')
```

# 動かしてみよう

先ほどのコードを実行してみたいと思います

\$ python Main.py
We have logged in as test-slack

これだけで、discord.py 側で、よしなにしてくれます

# 試す

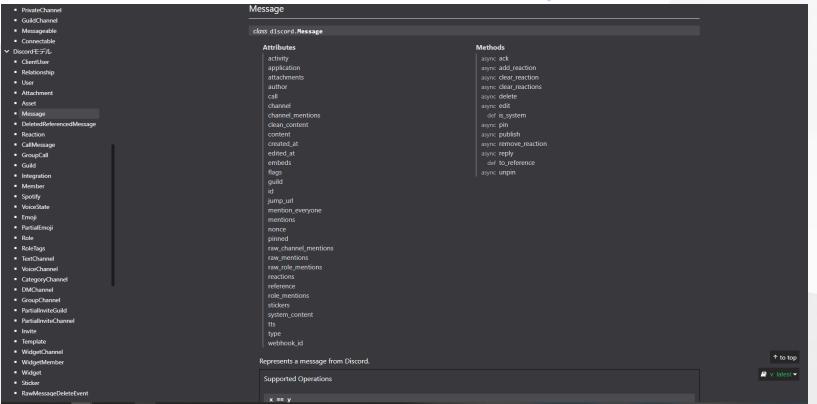
bot を導入した Discord サーバで\$hello と投稿してみましょう Bot が Hello!と返してくれれば成功です



# 何をトリガーにできるのか

一覧は discord.py の API で紹介されています

https://discordpy.readthedocs.io/ja/latest/api.html



## ちらつと中身解説

```
client = discord.Client()

@client.event
async def on_message(message):
   if message.author == client.user:
       return
```

- @client.event
  - 対象の関数が**コルーチン関数**か判定し、コルーチンの場合は client にインスタンス変数として保持させます

## ちらつと中身解説

```
client = discord.Client()

@client.event
async def on_message(message):
   if message.author == client.user:
      return
```

- async def on\_message(message):
  - discord.py側で実行する関数です。messageの中にチャットした サーバ等の情報が入ってます
- if message.author == client.user:
  - メッセージを発信した対象が bot 自身か判定(無限ループ防止)

## ちらつと中身解説

client.run('Botトークン')

- client.run()
  - 中でstart関数(login関数とconnect関数)がTaskとして登録され、 run\_forever()で永続化されて動いています。
     asyncio の低レベルAPI()がゴリゴリ動いているので、興味ある方は見てみると面白いかもしれません!

まとめ

# ⊌ bot開発は簡単だよ! ⊌

# You are the server customizer Champion! (ご清聴ありがとうございました!)